

授業科目

解剖学

担当教員名 阿部 薫	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎				

授業の概要

身体構造の概要を学び、特に運動器の名称と構造、および形態を理解する。

授業の目的

医学系科目の基礎となる人体の基本的構造を学ぶ。

学習目標

1. 基本的な解剖学用語を説明できる。
2. 体表解剖の概要を説明できる。
3. 骨・関節、筋、血管、リンパ系の概要を説明できる。
4. 神経系および神経支配の概要を説明できる。
5. 四肢・体幹の骨、関節、靭帯について説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	解剖学総論(解剖学用語、系統発生と個体発生)	講義	阿部 薫
2	解剖学総論(人体の概観、体表解剖、ランドマーク、基準線)	講義	阿部 薫
3	解剖学総論(骨・関節、筋)	講義	阿部 薫
4	解剖学総論(血管、リンパ系とリンパ管)	講義	阿部 薫
5	神経解剖学総論(中枢神経系、末梢神経系、自律神経系)	講義	阿部 薫
6	神経解剖学総論(脊髄分節、感覚神経支配、運動神経支配)	講義	阿部 薫
7	体幹(骨、関節、靭帯)1	講義	阿部 薫
8	体幹(骨、関節、靭帯)2	講義	阿部 薫
9	体幹(骨、関節、靭帯)3	講義	阿部 薫
10	上肢(骨、関節、靭帯)1	講義	阿部 薫
11	上肢(骨、関節、靭帯)2	講義	阿部 薫
12	上肢(骨、関節、靭帯)3	講義	阿部 薫
13	下肢(骨、関節、靭帯)1	講義	阿部 薫
14	下肢(骨、関節、靭帯)2	講義	阿部 薫
15	下肢(骨、関節、靭帯)3	講義	阿部 薫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	プロメテウス解剖学アトラス(解剖学総論／運動器系)第2版	ミハエル・シュンケほか	医学書院	2011年	12,000円＋税	ISBN : 9784260010689
参考書						
その他の資料						

評価方法

小テスト、期末試験

履修上の留意点

医学系学習の基本となる重要な分野のため、繰り返し復習し理解に努めること。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：木曜4限、連絡先：メール kao-abe@nuhw.ac.jp、電話025-257-4525(L302研究室)